

# 5年 外国語活動 学習指導案

千松小学校

1 単元名 「欲しい物はなに？」～オリジナル・パフェを作ろう～  
 <英語ノート1 Lesson 6「外来語を知ろう」>

2 単元について  
 本単元では、ALT との会話やパフェ作りを通して、欲しい物を相手に尋ねたり答えたりするコミュニケーション活動を行う。子どもたちは、前単元で衣服の買い物ごっこをしており、好きな物を注文し合う本単元と相通じるものがある。また、国語科では外来語についての学習をしており、日本語の中には様々な国から入ってきた多くの外来語が存在していることを知っている。

そこで、本単元では、様々な国から入ってきた身の回りの外来語を取り上げ、ALT とのやりとりから、外来語とそのままになる言語の発音の違いや、意味の違う使い方をしているものがあることに気づかせたい。そして、発音に気を配りながら好きな物を注文し、自分のオリジナルパフェを作って紹介し合う活動を通して、正しく自分の思いを伝えることの大切さを実感させ、積極的に自分の思いを伝えようとする態度を育てたい。

3 単元の目標  
 ○身近な外来語に興味をもつ。  
 ○積極的に欲しい物を尋ねたり答えたりする。  
 ○外来語とその由来の語との発音の違いに気づき、外国語の発音に慣れ親しむ。

4 単元の観点別評価  
 <言語や文化についての体験的な理解>  
 ・身近な外来語に関心をもち、外来語は様々な国から伝わった言葉であることを理解したり、外来語とそのままになる言葉では、発音に違いがあることに気づいている。  
 <積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度>  
 ・ALT や友だちに欲しい物を積極的に正しく伝えようとしていたり、相手の欲しい物を聞こうとしていたりしている。  
 <外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ>  
 ・チャンツやゲームを通して、外来語のもとになる言葉の発音に慣れ、まねようとしている。

5 単元計画 (全4時間)

時	目 標	主 な 活 動	評 価
第1時 (本時)	外来語と英語の音の違いに気づき、英語の音に気をつけて発音しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HRT と ALT とのやりとりから、外来語とそのままになる英語では、音が違うことに気づき、課題をつかむ。</li> <li>・英語の音に気をつけて聞く。 Let's Listen (p36)</li> <li>・キーワードゲームをする。 Let's Play 1 (p36)</li> <li>・ミッションゲームをして、ALT に伝わるように言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外来語とそのままになる語とでは、音が違うことに気づき、英語の音に気をつけて発音しようとしている。</li> <li>○与えられた言葉を積極的に ALT に伝えようとしている。</li> </ul>
第2時	欲しい物を友だちや JTE に尋ねたり答えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこの国の食べ物かを知る。 Let's Listen 1 (p38)</li> <li>・リズムに合わせて、欲しい物を尋ねたり答えたりする。Let's Chant (p31)</li> <li>・健と麻衣が注文したメニューを聞き取る。 Let's Listen (p39)</li> <li>・食べ物カード(英語以外の言語がもとになっている外来語)を見せながら、リズムに乗ってチャンツをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○欲しい物を尋ねたり、答えたりする言い方を知ろうとしている。</li> <li>○様々な国から入ってきた外来語があることに気づき、外来語や言葉に興味をもっている。</li> </ul>
第3時	欲しい物を尋ねたり答えたりしながら、友だちのオリジナル・パフェを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステレオゲームで自分のパフェに入れる物を言う。</li> <li>・リズムに乗ってチャンツを言う。</li> <li>・自分のパフェを友だちに紹介する。 Activit 1 (p40)</li> <li>・ペアでパフェに入れる物を注文したり作ったりする。 Activity 2 (p41)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○欲しい物を尋ねたり、答えたりする言い方に慣れ親しんでいる。</li> <li>○進んで友だちに欲しい物を尋ねたり、自分の欲しい物を注文したりしている。</li> </ul>
第4時	クイズをしながら、自分のオリジナル・パフェを紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムに乗って、欲しい物を尋ねたり答えたりする。</li> <li>・誰のパフェかを当てるスリーヒントクイズをする。 Activity 3 (p41)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちや先生との交流を楽しみながら、積極的に質問したり、質問に答えたりしている。</li> </ul>

6 本時について

(1) 本時の目標

- 身近な外来語に興味を持ち、外来語と英語の音の違いに気づき、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。
- 英語の音に気をつけながら、ALTに積極的に伝えようとしている。

(2) 展開

時	児童の活動	HRTの役割	ALT・JTEの役割	評価
2分	1 Greetings/warm up ♪ Hello Song ♪ I'm great (hungry...etc.), thank you. How are you?	○一緒に歌い、楽しい雰囲気を作る。 *児童のモデル I'm great, thank you. How are you?	○一緒に歌い、楽しい雰囲気を作る。  Hello, how are you?	
18分	2 Main Activities I			
	「欲しい物は何？」~ALTに伝わるように言ってみよう~			
	⑧ (1)課題を把握し、身近にある外来語を使ってALTに好きな物を探ねる。 ・HRTとALTのやりとりを見る。 ・絵カードの中からALTに好きかどうかを探ねる。	(1)ALTとのやりとりから発音の違いに気づかせる。 *児童のモデル Do you like ビール (beer)? ・yellow, drink...など言葉を置き換えたり、ジュースチャージャーを交えたりしながら、何とか伝えようとする。 ・知っている言葉やジュースチャージャーで伝えるように支援する。*児童支援	(1)伝わればHRTや児童の質問に答え、正しい英語の音を発音する。 What? ビール? Oh, is it beer? Yes, I do. I like beer. ・絵カードを指し示し、正しい発音を伝える。 ・伝われば絵カードを指し示し、正しく発音する。	
	⑤ (2)ALTの発音を聞いて、気づいたことを発表する。	(2)外来語と英語の音の違いに注目させ、気づいたことを発表させる。	(2)正しい英語の音を示し、違いが分かるようにする。	体験的理解
	⑤ (3)ALTの発音を聞いてリピートしながら英語ノートp36,37の絵を指さす。	(3)ALTが発音した絵カードを黒板に貼りながら、児童と一緒にリピートする。	(3)正しい英語の音を示す。	
20分	3 Main Activities II			
⑩	(1)キーワードゲーム	(1)英語の音に楽しく慣れるように支援する。 ・必ずリピートさせる。 ・児童とともに言う。	(1)HRTと交代で問題を出しながら、楽しい雰囲気を作る。	慣れ親しみ
⑩	(2)ミッションゲーム ・渡されたカードにある物をALTに伝え、カードをもらう。 Do you like cake? Milk please. Do you have a camera? etc.	(2)児童を支援しながら、意欲やコミュニケーション力を見とる。 ・ゲームの説明とルールを伝える。 ・英語の発音ができるように支援する。	(2)児童の言っていることが伝わったら、絵カードを渡す。  Here you are.	コミュニケーション
5分	4 Conclusion/ Greetings			
	・振り替えリカードを記入し、本時の活動を振り返る。 Good-bye. See you.	・次時の意欲につながるように、児童のよかった点を評価する。	・児童の活動を評価し、次時の活動への意欲を持たせる。 Good-bye, everyone. See you.	

### (3) 評価規準

<言語や文化についての体験的な理解>

- ・ALTとのやりとりから、外来語とその由来となる語との発音の違いに気づく。

<積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度>

- ・英語の音に気をつけて発音したり、言い換えやジェスチャーなどを使ったりして積極的にALTに伝えようとしている。

<外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ>

- ・英語の音に気をつけながら積極的に口に出し、英語の音に慣れようとしている。